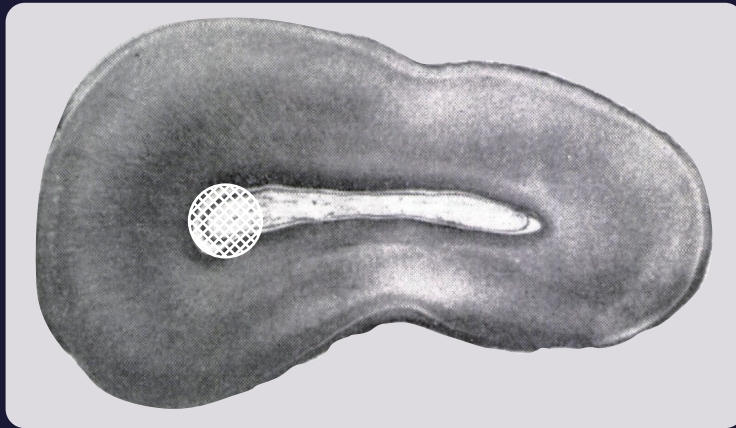


この根管 どうやって開けますか？

リーミング？ 回転させて？ ファイリング？ 牽引させて？

今一度 初心に戻って 考えませんか？ 全周綺麗にする方法を。



私も30年近くやって来た呪縛から逃れるのに時間がかかりました。
なかなか認めたく無い、捨てられないのも分かります。

でもその疑問を、患者さんに指摘されてからでは遅すぎませんか？
患者さんの過半数は大卒者です。その上大卒の6割は理系です。
およそ3人に1人は理系出身の患者さんです。

理系の患者さんから見て、この拡大は、回転で出来ると思えますか？
理系の患者さんを納得させませんか？

キツキコントラを歯科機材としては異例の外部評価に出したのはそう言う思いからです。
掘削、切削の専門家から見て、正しいのか、専門家の評価を求めたのが応募の理由です。

**確実な全周拡大力と共に十分な深淺方向の穿通力を持つこの同時機能ゆえ、
キツキコントラ は5冠達成しています。**



東京都主催の世界発信コンペティションにてベンチャー技術大賞
機械振興協会の審査委員長特別賞を大学と共同受賞

りそな財団の産学連携特別賞

東京都輸出公社による選定品指定

日本デザイン振興会のグッドデザイン賞受賞

なぜエンド模型の根管口は円形しかないのか。
なぜEDTAと齶蝕検知液を混ぜないのか。
なぜ閉塞根管をコラーゲンの紫外線発色で判別しないのか。
なぜファイルにカーボンコートをしらないのか。
なぜ日本では根管壁のサホライドシールをしらないのか。
なぜGPを着色して徐去を楽にしらないのか。
なぜ軟化歯質だけを徐去しきる根治をしらないのか。等々



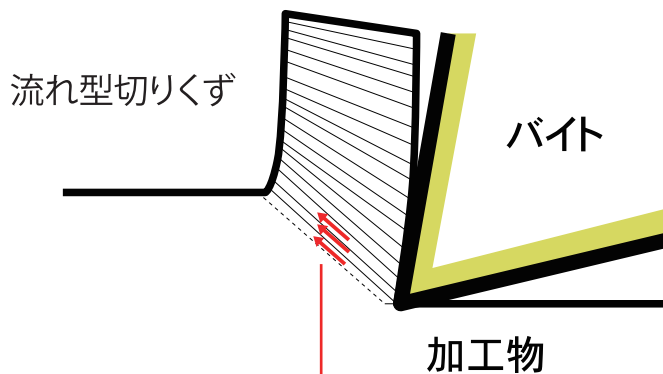
素朴な臨床の疑問を350以上の歯科クリニックの臨床医集合体から解決する歯科シンクタンクです。

この製品は(公財)東京都中小企業振興公社中小企業ニューマーケット開拓支援事業の支援対象製品です。
※但し、公社は製品の効能効果を保証するものではありません

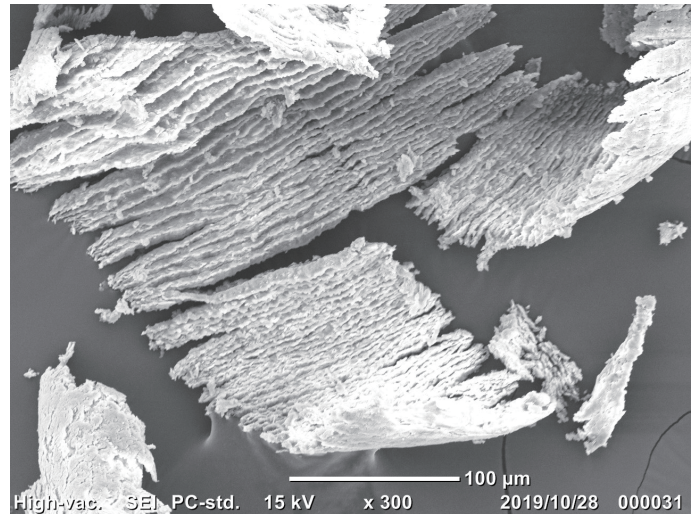
こんなに綺麗な切削片を、見たことがありますか？

綺麗な切削片は、綺麗な拡大の証拠です。

流れ形切りくずの生成 (flow type chip)

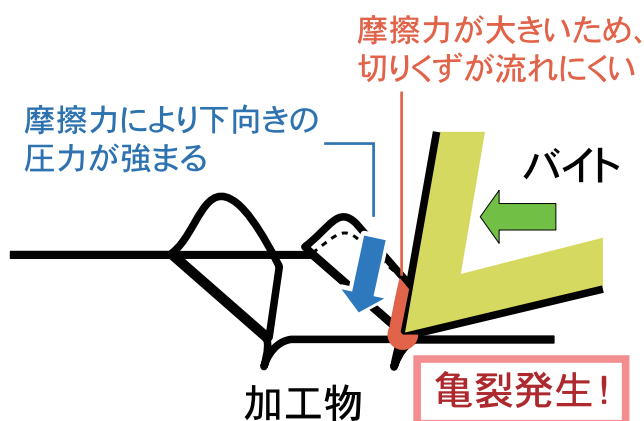


連続的にすべりが発生!
"切削"と"切る"との違い!



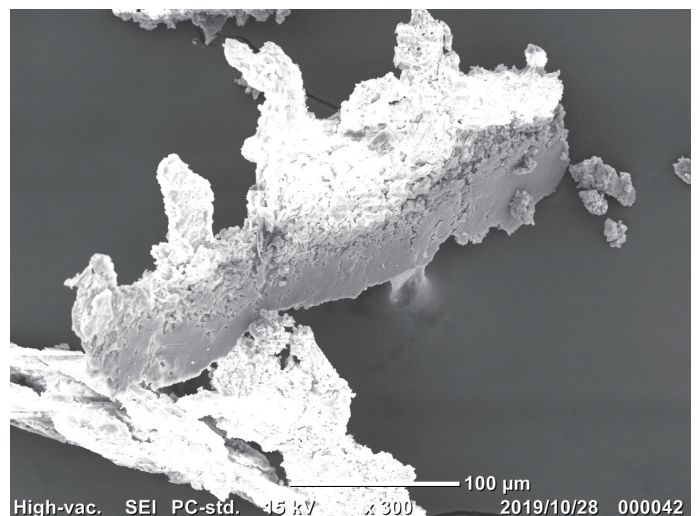
(キツキコントラ)

むしり形切りくずの生成 (tear type chip)



粘り気の強い材料、または、
切削油剤が適切でない場合

注意!!



(従来回転系)

「歯科医にとって不知」でも「世間では常識」 があります。「薪割り機」知ってましたか？



① 回転体の引き裂き力ってすごいですね。



② あっという間に、引き裂いていきます。



③ 円錐状のドリルが食い込みながら引き裂くのがよくわかります。



④ 根管内のマイクロクラックも同じ原理です。



⑤ なので、通常、ドリルは、円筒形にするのだそうです。



⑥ **引き裂きには、円錐形。拡大なら円筒形。**

出典：<https://www.youtube.com/watch?v=Kreo7ZY808M>

すくい角を小さくするために、回転系は、筒形ドリルになる。



これらのドリルは先端が尖っています。中心の尖りは刺入点がブレずとにかくマイクロクラック出来ても食い込ませるためです。その次の筒状部分で、十分にマイクロクラックをカバーする範囲にしてすくい角を変えて亀裂が入らない円筒様になっています。色々考えられているんですね。それから見ると、我々の回転系ファイルは先端刃型だけで出来ています。審査員からしたら、わかってねーなー。ですよ。

ガラケーを使っていた頃は、 スマホなど全く要らないと思っていました。

音楽を聴くのはCDで十分イケてると思っていました。

車のドライブは地図で十分でそれ以上は不要と思っていました。

分からないことは地道に辞書で引くのが当たり前という時代がありました。

全てが10年前はまったく疑いもせずそれで十分満足でした。

今では スマホ、ストリーミング、ナビ、ググる、です。まさかこんな便利になるとは当時は微塵も予見出来ませんでした。

ガラケーの例は思い出ですが、大きな教訓でもあります。つまり

(その時点では全く想定できないが、) **技術革新は必ず絶対に起こる。**

ということです。それも、技術革新は地道な改良では無く、まったく新しいジャンピング型でしか起こらない。と言う事です。(歯科でのタービン発明、エンドメーター発明、**レジン充填もジャンピング革新です。**)

根管治療は、2年前までは、全世界で、低速で反復回転させて、破折に気を使って、不満無く行っていました。それが当時は常識でした。根管拡大は最低でも30分はかかるしそれで充分で満足していました。

患者さんニーズが、迅速かつ低侵襲を求める時代になっているのに、です。

その当時は十分早く良くできていると思っていました。インレー、ガラケー時代と同じ心理です。**その現状で十分と思っていました。**ガラケーで十分イケてると思っていた頃と全く同じでした。いくら集客セミナーに行っても、エンドで午前中20人の診療は原理的にあり得ませんでした。

キツッキコントラは、スマホやレジンと同じジャンピング型革新技術です。従来の技術の改良延長型ではありません。前例までの方式と全く異なるジャンピング型革新技術です。

穿通拡大方式が従来と根本的に違うので、レッジ、ジッピング、根尖破折の用語自体が死語です。(レジン充填では、窩底平坦、隅角明瞭が死語になり、金属補綴用語も通用しないし、アマルガム、ニッケル等の金属アレルギー問題も**対比的に炙り出しました。**)

無論、ファイル摩耗粉体による根管残留ニッケル金属アレルギーのリスクもゼロです。

これらの革新的な技術証左が 金属機械理工学審査員による複数の外部団体での5冠です。

東京都主催 世界発信コンペティションにてベンチャー技術大賞
機械振興協会 産学連携特別賞を大学と共同受賞
りそな財団 産学連携特別賞
東京都輸出公社 選定品指定
日本デザイン振興会 グッドデザイン賞受賞



是非、スマホ時代の革新的な新根管治療方式を経験してみてください。

急患で患者さんを待たせる、当日予約が増やせない、根管治療で疲れる等の現状から、午前中1ユニットで20人予約を入れる、10分で3根完全拡大終了、貼薬不要、2回目で根充、という**ガラケー思考では全く絶対に理解できない**新根管治療方式です。本当の集患とはこういうものです。

幾ら患者さんが集まっても、迅速に治療出来ない限り、集患にはなりません。1人で2クリニック分の迅速診療が**新世代根治**です。

まず革新的技術理解のためのオープン実践セミナーにお越しください。
1人1台ずつ3時間徹底的に使い込めます。

信じられない根管治療の技術革新が目の前で確かに起こっている事をご自分の手で徹底的に確認できます。

臨床医の知恵とニーズを具象化する。

歯科医師シンクタンク、ノイシュタットジャパン。(歯科ペディア準備中です。)

木をエンジンチェーンソーでサクッと切る時代に、斧で木を切る気分に戻れません。

素人は斧のまま。チェーンソーを使いこなせるからプロ。

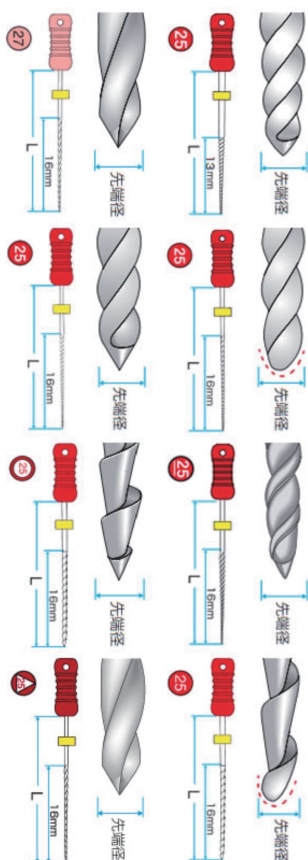
キッツキ「エンドコントラ」はプロ仕様です。

根管形成には下記の5点が要求されます。

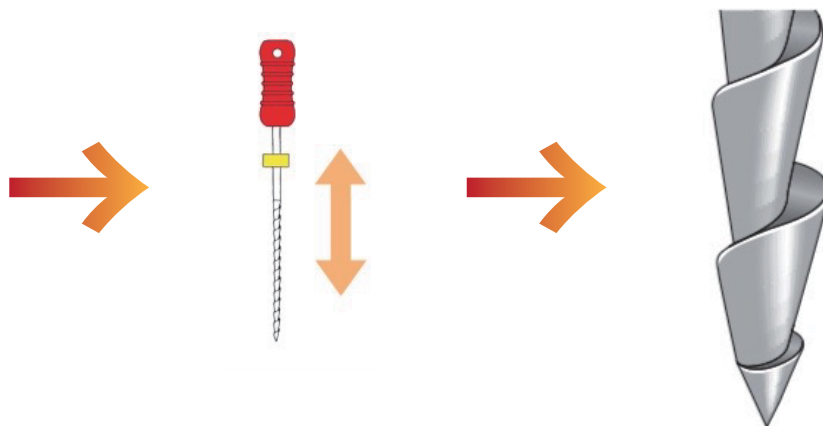
- ① オリジナルの根管系が均等に拡大形成されていること。
- ② 機械的清掃が行われていない部分がないこと (全周ファイリング)
- ③ 根管形成時に根尖孔外へ根管内容物を押し出さないこと。
- ④ 根管充填に必要なフレアー形成がなされていること。
- ⑤ 補綴を考慮して 歯質の削除量が必要最小限であること。

※出典 顎咬合誌 第26巻 第1・2合併号 2006 P157

回転がダメなら、この中で掻き出しに優れたファイルは？



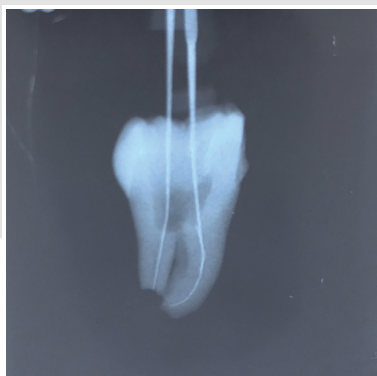
ファイリングの牽引は1mmで連続的に、
かつ根管壁にたいして全周的に操作。



上下運動で「掬い角」を減らし
かつ「全周ファイリング」

キツツキの原理は簡単で、根管拡大は回すとひび割れするし、水平断面まん丸じゃないから掻き出し拡大がベストなのに今までしっかり早く掻き出せるコントラが無かったから、作った。ということです。

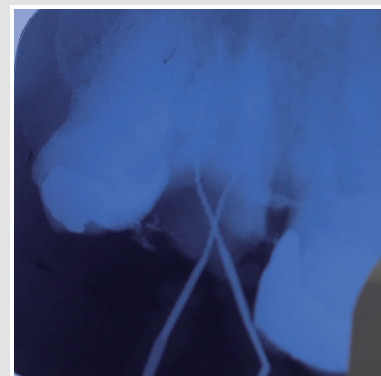
#10,15 Hファイルで拡大しました。



youtube



ホームページ



更に詳細を知りたいドクターにはセミナーを開催しています。

ジャンピング革新された根治を是非体験しませんか？

※セミナーのお申込みは、裏表紙をFAXしていただくか下記コールセンターまでお問い合わせください。

<お問合せ先> ノイシュタットジャパン(株) コールセンター

TEL : 0120-961-092 (受付時間：平日10時～17時 ※土日祝休)

キッツキエンドコントラはシンプルです。

- ① 回すと、機構上細かくひび割れすることは、論文でも散々言われて分かってるから避けたい。
- ② 根管の水平断面形態は、様々だから、丸く開けるより掻き出し拡大がいいのは重々承知。
- ③ 十分なストロークの掻き出しエンドコントラが無いから、歯科医師で作ろう。

という事なだけです。シンプルなので、安心安全迅速です。